

雨の日も、風の日も欠かさず、丁寧に

太陽の花

沖縄県花卉園芸農業協同組合

“未来を拓く、若き二代目”

「雨の日も、風の日も欠かさず、丁寧に」との父親の教えを受け継ぐ若き二代目、大城政樹さん（二十六歳）は沖縄本島北部、今帰仁村で農業をはじめ、四十年目を迎えます。

大城さんは、キク栽培を営む家業を継ぐため、インドネシアで研修をつみ己を磨きました。

なぜ海外でとの問いかけに、「キク栽培のノウハウを学ぶと共に、これからを担う農家として見識を広めたいと思ったからです」と大城さんは話しました。

インドネシアで培った経験を糧に、雨にも風にも、暑さにも負けない大城さんのたゆまぬ努力と向上心は未来の花き産業の大きな力です。